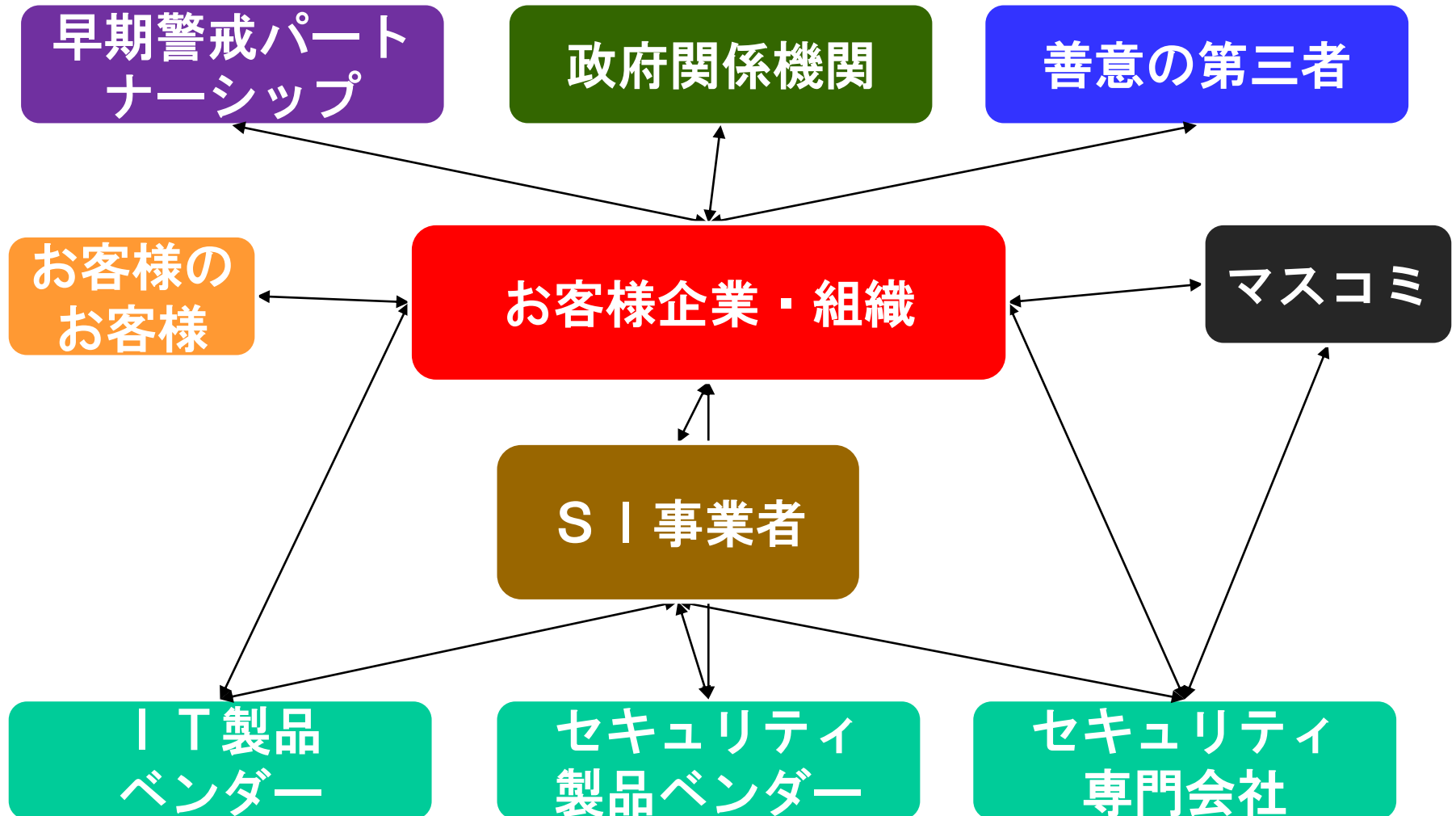


「IT環境の変化に対応していく インシデント対応の模索」

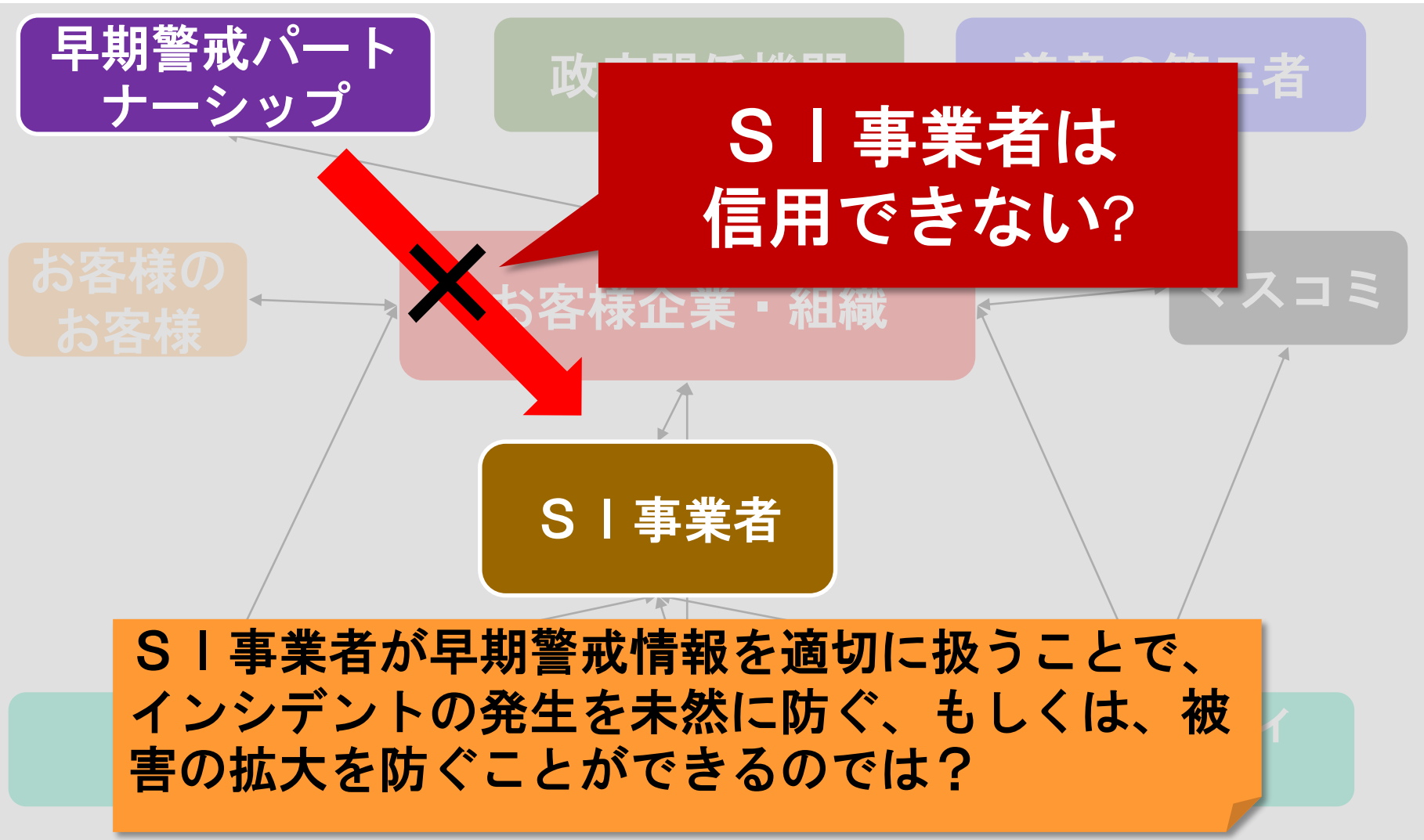
～S I 事業者の視点から～

2015年6月9日
西尾 秀一（NTTデータ）

インシデント対応における SI事業者の立ち位置



インシデント対応における SI事業者の立ち位置



インシデント対応における SI事業者の立ち位置

**SI事業者の
説明は
わかりにくい**

早期警戒パート
ナーシップ

政府関係

第三者

お客様の
お客様

お客様企業・組織

マスコミ

SI事業者

インシデントの原因、対策などをお客様にご理解
いただけるような説明が難しい・・・
→（守秘義務契約はあるにしても）正確な情報が
伝わるようにしたい・・・

インシデント対応における S I 事業者の立ち位置

S I 事業者には様々な対策が集まるが、影響および効果を検証するのに時間がかかる。
→他のS I 事業者と情報共有できたら・・・

三者

お客様の
お客様

お客様企業・組織

対策を提供し
ているのに
・・・

S I 事業者

IT製品
ベンダー

セキュリティ
製品ベンダー

セキュリティ
専門会社

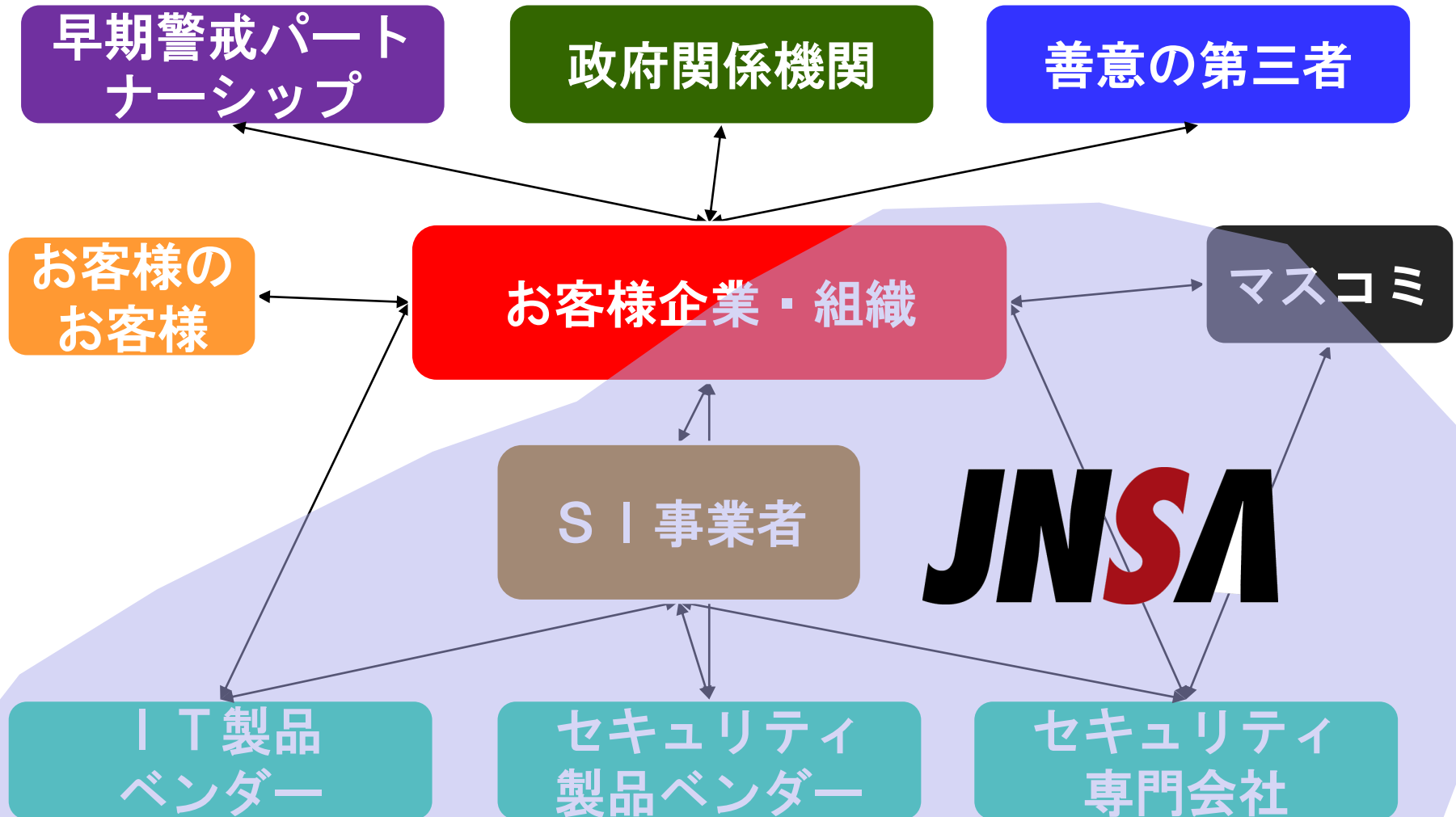
そうだ！JNSAがあるじゃないか！？

ネットワークの急速な普及

インターネットの拡大(誰でも、どこでも)
利用者が一般人まで(初心者からプロまで)
すべてがネットワーク(社内データ、機密情報)など



インシデント対応における SI事業者の立ち位置



JNSA